



2020年3月期 第1四半期 決算プレゼンテーション

2019年7月30日

【免責事項】

本資料における市場予測や業績見通し等の内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、経営者が判断したものであります。従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、予めご承知おきください。

1. 2020年3月期 第1四半期実績 /今後の見通し

決算ハイライト

(単位：億円)

	2019/3		2020/3	
	1Q実績	通期実績	1Q実績	通期計画
売上高	688	3,316	727	3,900
営業利益	9	130	34	270
営業利益率	1.3%	3.9%	4.7%	6.9%
営業外収益	7	21	8	15
営業外費用	9	77	19	55
経常利益	6	74	23	230
特別利益	0	82	0	-
特別損失	0	87	1	-
税引前当期純利益	7	69	22	230
親会社株主に帰属する当期純利益	3	26	17	150
ROA [※]	-	0.6%	-	-

2020/3期 1Q実績

- ◆ 前年同期比で増収、増益
- ✓ エンタテインメントコンテンツ事業のパッケージゲーム分野等が好調
- ✓ デジタルゲーム分野においてタイトル譲渡益を計上

今後の見通し

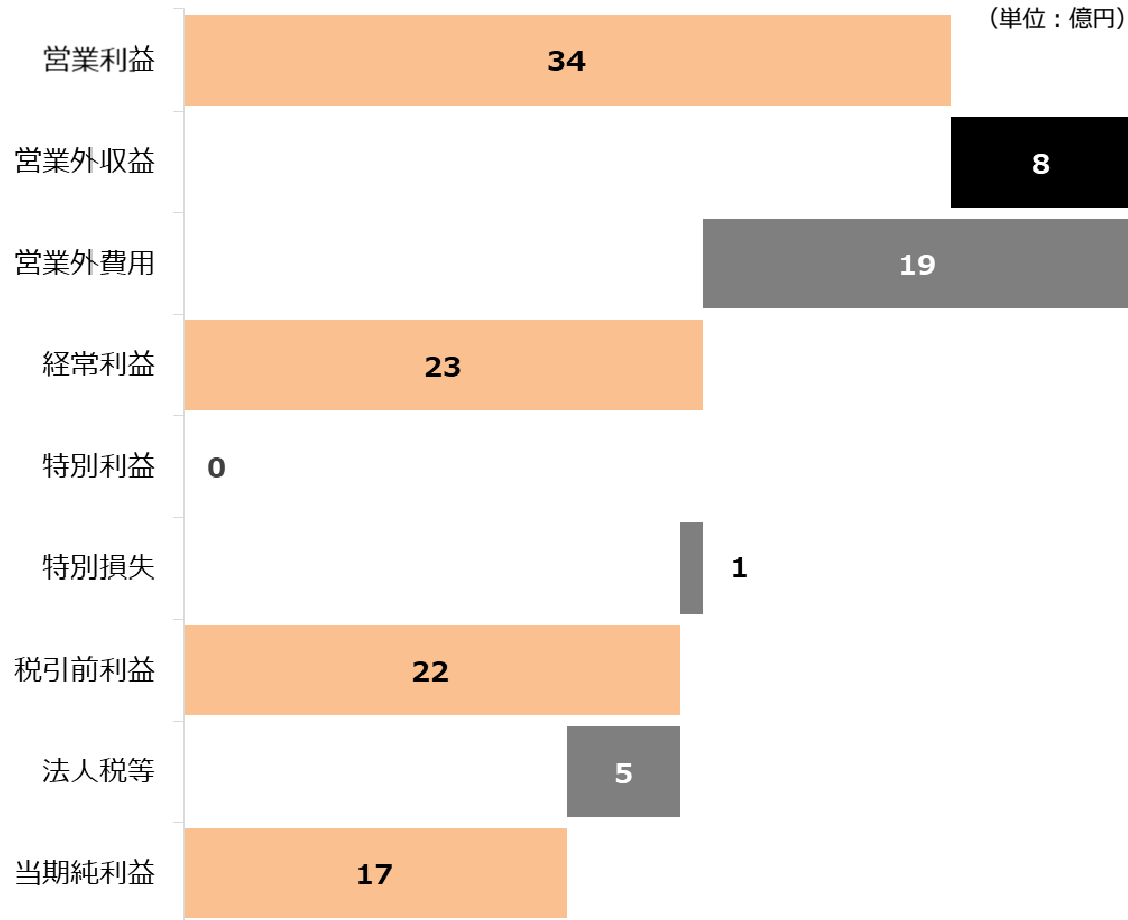
- ◆ 遊技機事業において順次大型タイトル販売を予定するも、パチスロ適合状況の見極めが必要
- ◆ エンタテインメントコンテンツ事業各分野において新作タイトル等を投入

※ROA (%) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 総資産

SEGASammy

⇒詳細は「2020年3月期第1四半期決算説明・補足資料」参照

段階利益 (2020/3期 1Q実績)



営業外損益、特別損益内訳 (単位：億円)

営業外収益	8
受取配当金	2
為替差益	1
営業外費用	19
持分法投資損失	12

連結費用

(単位：億円)

	2019/3		2020/3		2020/3 1Q実績 主な要因
	1Q実績	通期実績	1Q実績	通期計画	
研究開発費・ コンテンツ制作費	141	666	171	725	パッケージゲーム新作タイトル 投入に伴い増加
設備投資額	64	344	51	248	本社移転完了に伴い減少
減価償却費	39	145	36	136	-
広告宣伝費	33	160	36	210	-

連結貸借対照表 要約

(単位：億円)

	2019/3期末	当第1四半期末	増減
流動資産	2,604	2,397	-207
現金・預金	1,374	768	-606
有価証券	145	542	+397
固定資産	2,041	2,047	+6
資産合計	4,646	4,445	-201
流動負債	875	831	-44
社債（1年内）	125	125	-
固定負債	717	628	-89
社債	100	-	-100
負債合計	1,593	1,460	-133
純資産合計	3,053	2,984	-69
総資産	4,646	4,445	-201

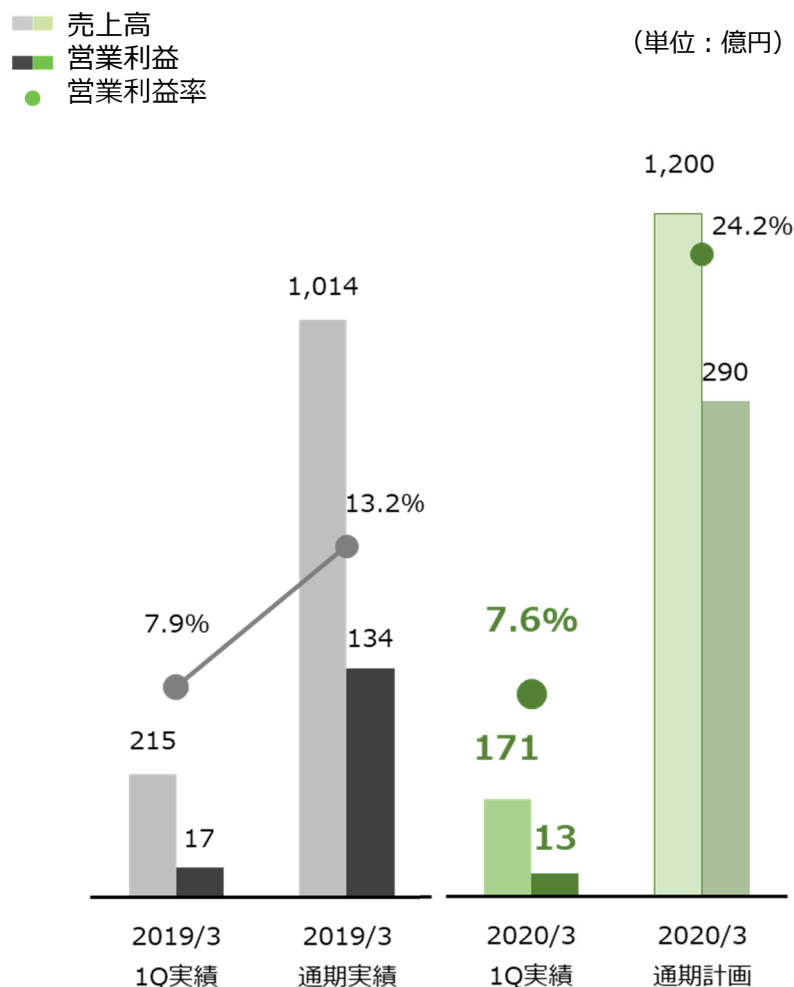
	2019/3期末	当第1四半期末	増減
現金・現金同等物	1,480	1,245	-235
有利子負債	761	662	-99
ネットキャッシュ	718	583	-135
自己資本比率	65.1%	66.5%	

主な増減要因	前期末比
流動資産	-207
社債の償還および期末配当金の支払い等により減少	
固定資産	+6
時価評価等により投資有価証券が減少した一方、一部海外子会社における会計方針変更に伴い有形固定資産が増加	
負債	-133
社債の償還により減少	

⇒詳細は「2020年3月期第1四半期決算説明・補足資料」参照

2. セグメント別第1四半期実績 / 今後の見通し

遊技機事業



2020/3期 1Q実績

- ◆ パチスロ前期タイトルの継続販売により、遊技機事業全体では順調な立ち上がり
 - ✓ パチスロ：前期販売タイトルの継続販売が堅調
 - ✓ パチンコ：高継続機を中心に販売するも前年同期比で販売台数減

今後の見通し

- ◆ 順次大型タイトルを販売予定
 - ✓ パチスロ：3Qの主力旧基準機撤去による、入れ替え需要増を見込むも型式試験適合率が低水準に推移しており、見極めが必要
 - ✓ パチンコ：大型タイトル『P北斗の拳8霸王』販売

(販売台数の推移)	2019/3 1Q	2019/3 通期	2020/3 1Q	2020/3 通期(計画)
パチスロ	9,073台	67,140台	17,930台	120,000台
パチンコ	40,997台	159,848台	16,212台	164,000台
本体	13,908台	91,858台	8,020台	78,600台
盤面	27,089台	67,990台	8,192台	85,400台

1Qの主な販売タイトル



『パチスロディスクアップ』
第5弾 ホワイトパネル

©Sammy

SEGASammy



『P SHOW BY ROCK!!』

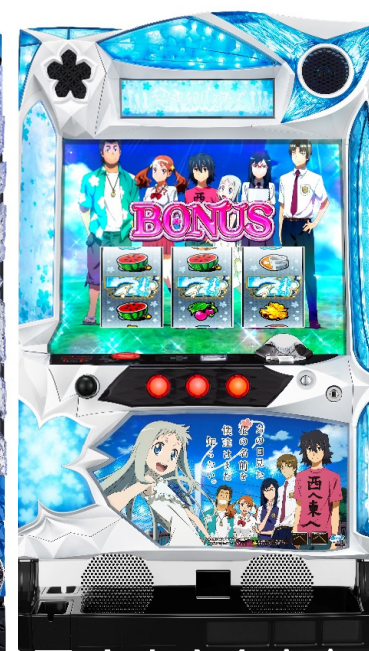
©2012,2019 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO.S593668 SP# ©Sammy

2Q以降の販売予定タイトル



『Pあの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』

©ANOHANA PROJECT ©Sammy



『パチスロあの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』

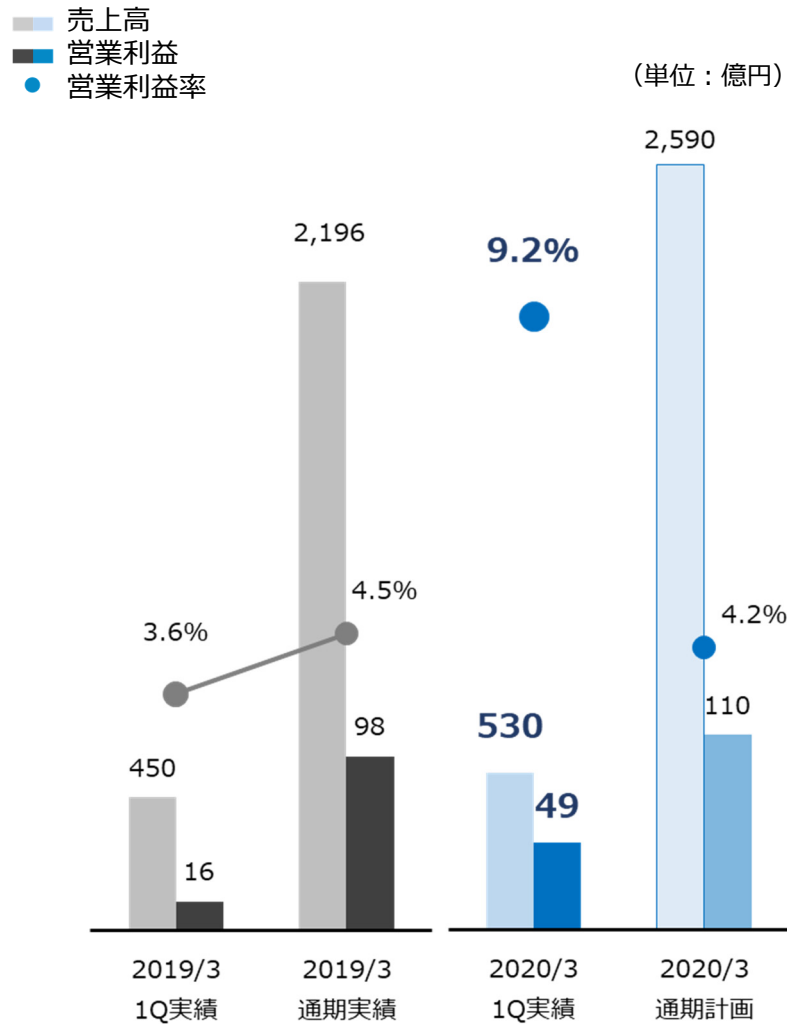
©ANOHANA PROJECT ©Sammy



『P北斗の拳8霸王』

©武論尊・原哲夫/NSP 1983,©NSP 2007 版権許諾監YSE-020 ©Sammy

エンタテインメントコンテンツ事業



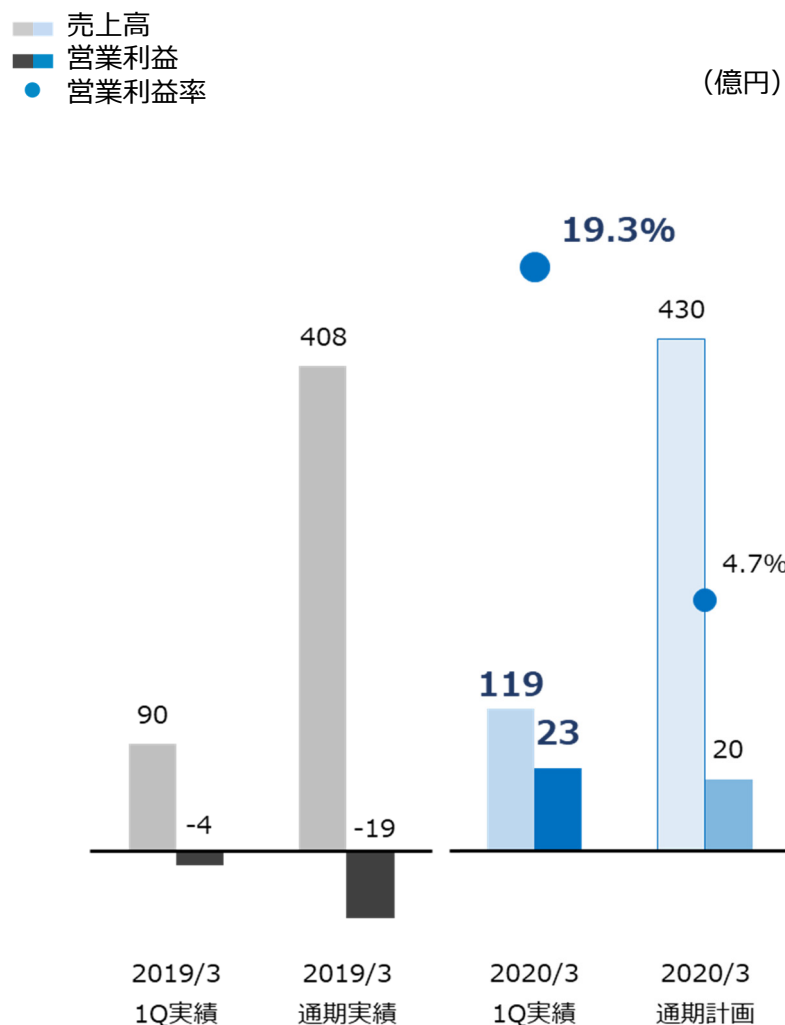
2020/3期 1Q実績

- ◆ 事業全体が好調に推移
 - ✓ パッケージゲーム分野における新作の好調
 - ✓ デジタルゲーム分野における一部既存タイトルの好調およびタイトルの譲渡等による収益を計上

今後の見通し

- ◆ 各分野にて新作タイトル等を投入
- ◆ デジタルゲーム分野におけるモバイル向けタイトルの運営規模の適正化や、リソース移管の継続推進

デジタルゲーム



2020/3期 1Q実績

- ◆ 一部既存タイトルの好調などにより、大幅に改善
 - ✓ 『ファンタースターオンライン2』の大型アップデートによる好調な推移
 - ✓ 『プロサッカークラブをつくろう! ロード・トゥ・ワールド』の1周年イベントの好調
- ◆ 開発・運営タイトルの適正化、リソースの移管が進捗
 - ✓ 2タイトルの運営を終了
 - ✓ タイトルの譲渡等により収益を計上

今後の見通し

- ◆ 新作タイトルを複数投入
 - ✓ 『けものフレンズ3』： 2019年9月24日サービス開始予定
 - ✓ 『北斗の拳 LEGENDS ReVIVE』： 2019年サービス開始予定
 - ✓ 『リーグオブワンダーランド』： 2019年サービス開始予定
- ◆ 開発・運営タイトルの適正化、リソースの移管を継続推進
 - ✓ 1タイトルの運営終了を決定

1Qの主なトピックス

Episode 6が好調なスタート



『ファンタシースターオンライン2』
©SEGA

1周年イベントが好調



『プロサッカークラブをつくろう! ロード・トゥ・ワールド』

©SEGA. All Rights Reserved By JFA
The use of images and names of the football players in this game is under license from FIFPro Commercial Enterprises BV. FIFPro is a registered trademark of FIFPro Commercial Enterprises BV.



2Q以降の主なトピックス

複数タイトルのサービス開始予定



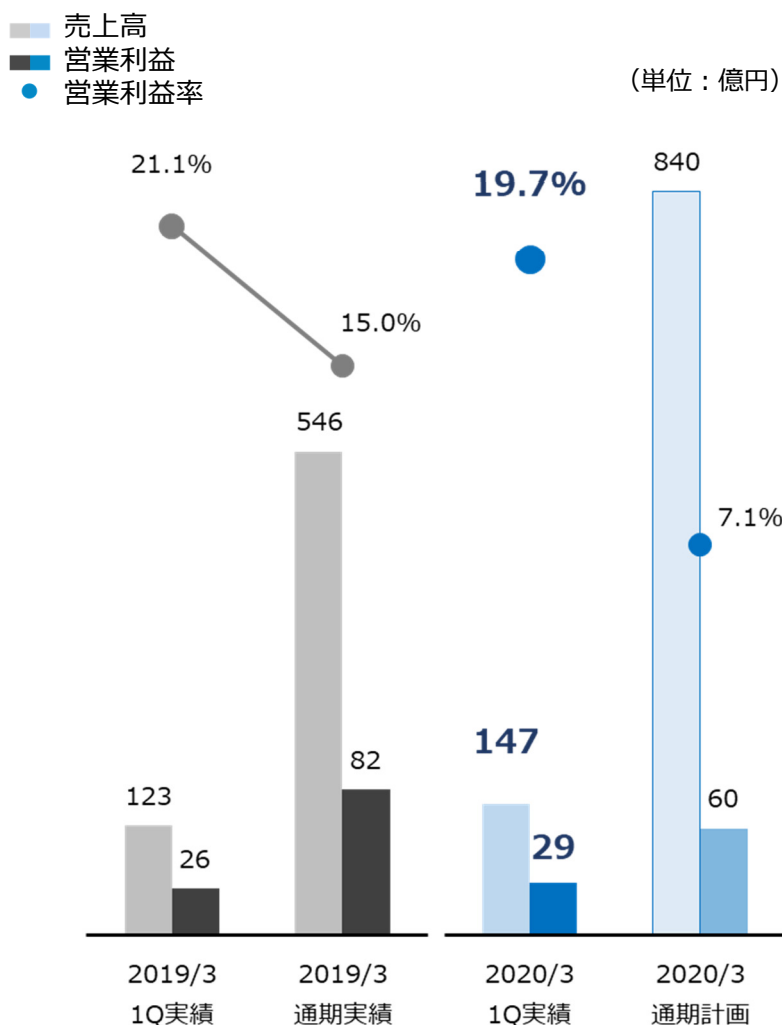
『けものフレンズ3』
©けものフレンズプロジェクト2 G ©SEGA



『北斗の拳 LEGENDS ReVIVE』

©武論尊・原哲夫/NSP 1983 著作権許諾証GC-218
©SEGA

パッケージゲーム



2020/3期 1Q実績

◆ 新作タイトルの貢献により、好調に推移

- ✓ 『Total War: THREE KINGDOMS』の販売が想定を大きく上回る
- ✓ 前期新作タイトルが少なかったことにより、リピート販売が前年同期比で減少

今後の見通し

◆ 新作タイトルを複数投入

- ✓ 『メガドライブミニ』： 2019年9月19日発売予定
- ✓ 『マリオ&ソニック AT 東京2020オリンピック™』： 2019年11月発売予定
- ✓ 『ペルソナ5 ザ・ロイヤル』： 2019年10月31日発売予定

パッケージ販売本数

(単位：万本)

	2019/3 1Q実績	2019/3 実績	2019/3 1Q実績	2020/3 計画
新作	85	409	230	1,069
リピート	485	1,935	394	1,450
合計	570	2,344	624	2,519

1Qの主なトピックス

『Total War: THREE KINGDOMS』
発売初週で100万本突破



『Total War: THREE KINGDOMS』
© SEGA. Developed by The Creative
Assembly Limited.

Two Point Studios社の全株式を取得



2Q以降の主なトピックス

複数タイトルを発売



『メガドライブミニ』
© SEGA



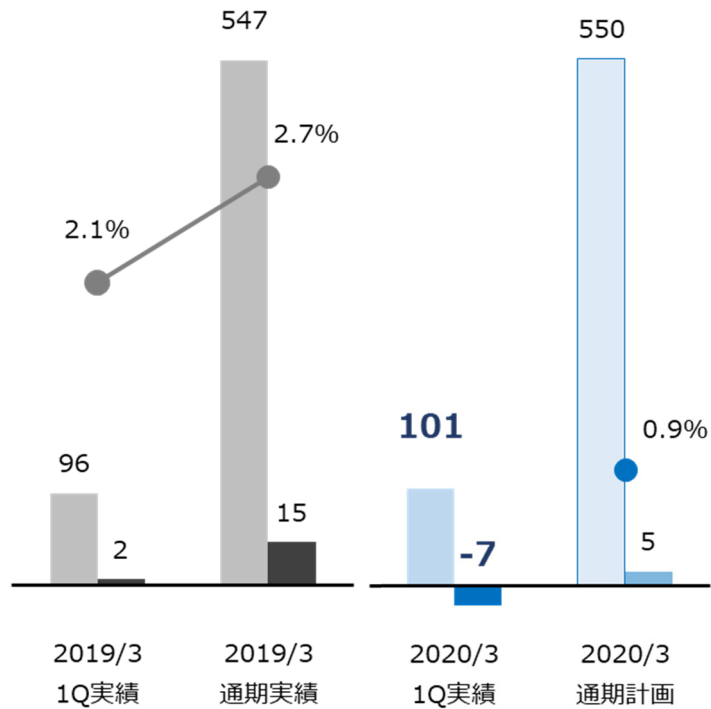
『Mario&ソニック AT 東京2020オリンピック™』

TM IOC/TOKYO2020/USOC 36USC220506.
© 2019 IOC. All Rights Reserved.
© NINTENDO. ©SEGA.

アミューズメント機器

■ 売上高
■ 営業利益
● 営業利益率

(単位：億円)



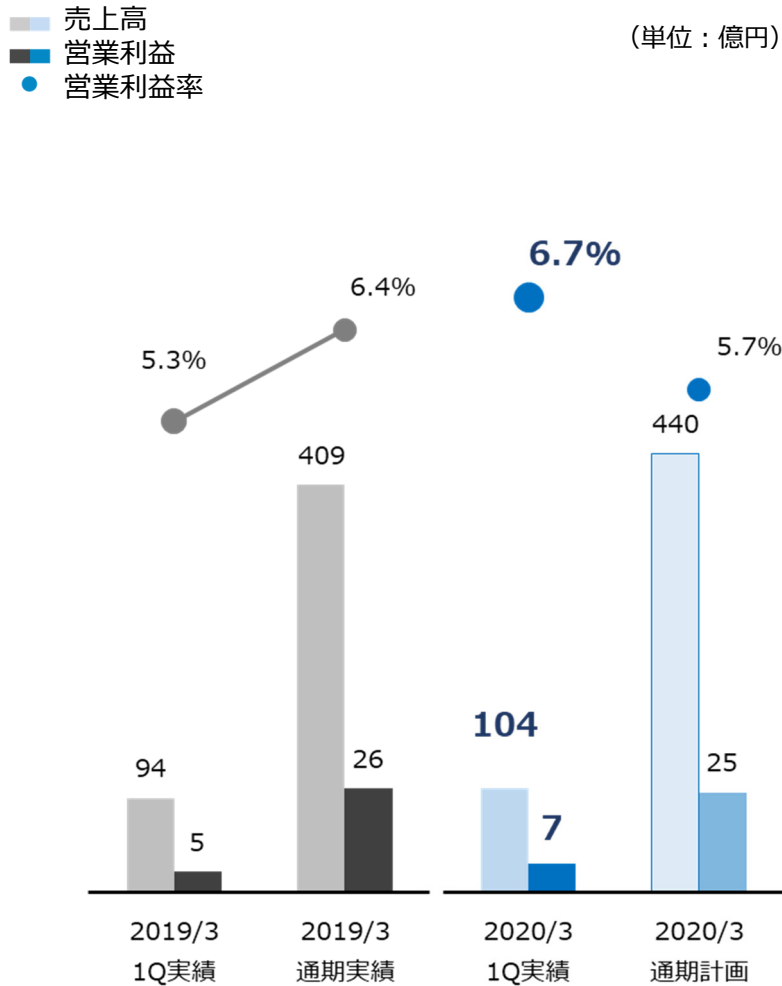
2020/3期 1Q実績

- ◆ 本社移転に伴う固定費増加により損失計上
- ◆ プライズ機の販売は引き続き好調の一方、ビデオゲームの稼働が低調

今後の見通し

- ◆ プライズ機に加え、主カタイトル「StarHorse」の新作等を投入予定
 - ✓ 『StarHorse4』 (今冬稼働予定)
 - ✓ 『maimai でらっくす』 (2019年7月稼働)

アミューズメント施設



2020/3期 1Q実績

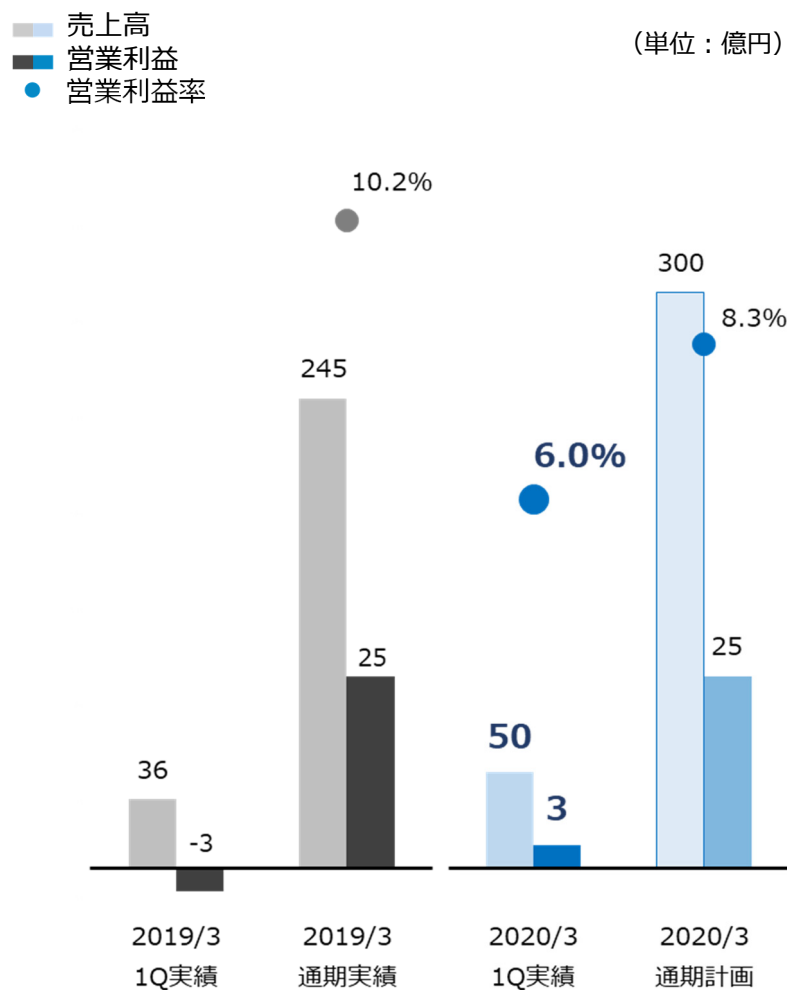
- ◆ プライズを中心に堅調に推移
- ◆ 5年連続既存店売上前年比100%超えを継続
- ◆ 出店：1店舗 退店：0店舗 実施

今後の見通し

- ◆ 新規出店をすすめる（今期9店舗出店予定）
- ◆ 10月からの消費増税の影響を見込む

国内アミューズメント施設 店舗数/既存店売上前年比

	2019/3 1Q 実績	2019/3 実績	2020/3 1Q 実績	2020/3 計画
店舗数(店舗)	189	190	191	195
既存店売上 前年比(%)	104.2	104.0	109.0	104.4



2020/3期 1Q実績

◆ 前年同期比で増収、増益

- ✓ 映像：動画配信や海外ライセンス収入を計上
- ✓ 玩具：定番製品を中心に販売

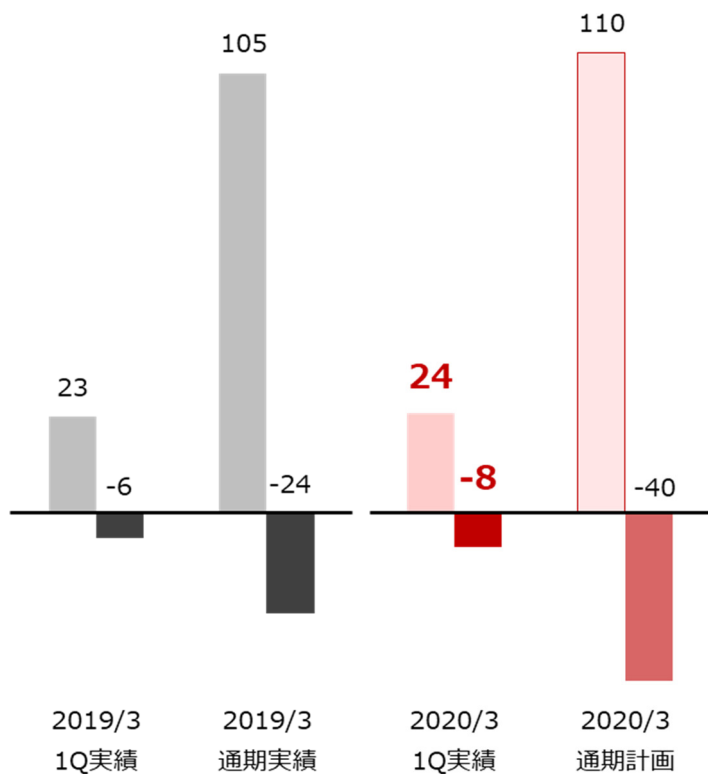
今後の見通し

◆ 映像分野の配分収入計上、玩具分野の新製品販売等予定

- ✓ 映像：劇場版『名探偵コナン 紺青の拳』過去最高の興行収入
- ✓ 玩具：2019年 おもちゃ大賞を受賞した新製品等を投入
『夢ペット 産んじゃったシリーズ』
(イノベイティブ・トイ部門受賞)

リゾート事業

■ 売上高
■ 営業利益
(単位：億円)



2020/3期 1Q実績

- ◆ フェニックスリゾートの収益改善も国内IRの費用が増加し、増収、損失幅拡大

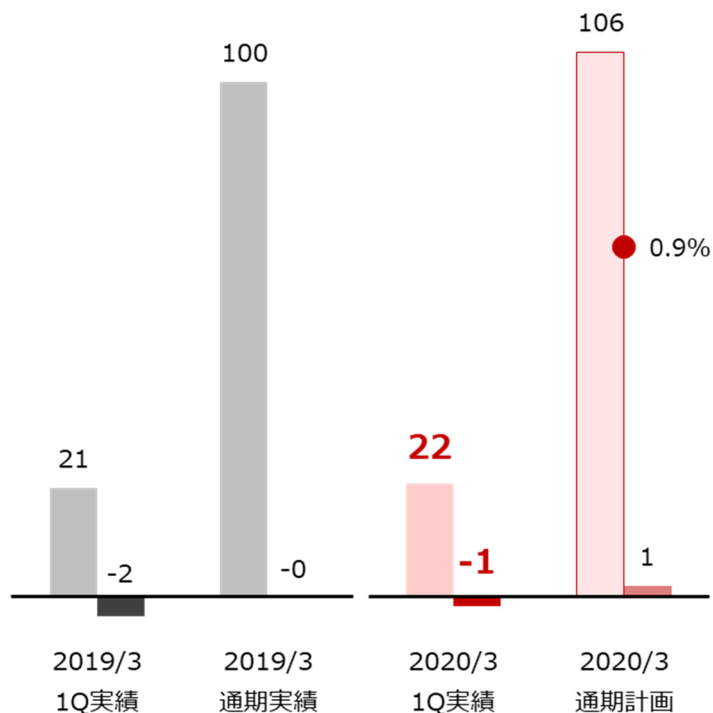
今後の見通し

- ◆ 既存施設において引き続き収益改善に取り組む
- ◆ 国内IR参入に向けた取り組みの活発化による費用増

フェニックスリゾート

■ 売上高
■ 営業利益
● 営業利益率

(単位：億円)



2020/3期 1Q実績

- ◆ 各施設利用者増加により、堅調に推移
 - ✓ 大型連休効果
 - ✓ 九州域内近隣向け施策の実施
 - ✓ MICE利用の増加

今後の見通し

- ◆ 各種営業施策を継続的に実施し、収益性の向上に取り組む
 - ✓ 「食×体験」をテーマとした新ブランドスローガンのもと、プロモーションを実施
 - ✓ シーガイア プレミアム メンバースクラブ会員へのリピート率向上施策
- ◆ ゴルフおよび、MICE利用の活性化に取り組む

新ブランドスローガン

日本でいちばん“美味しい”リゾートへ

The DELICIOUS RESORT

フェニックスリゾート



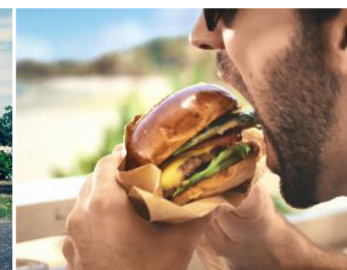
食 × View 眺



食 × Time 時



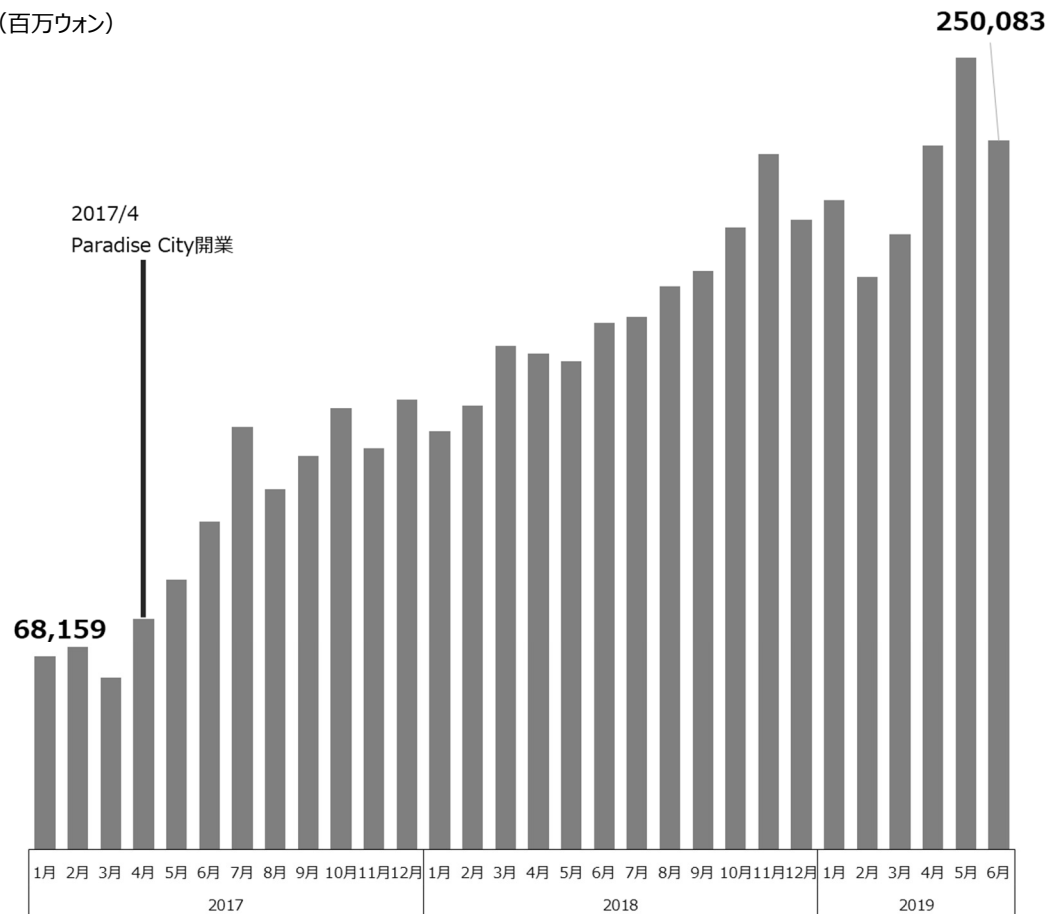
食 × Active 動



パラダイスセガサミー（持分法適用）

PARADISE SEGASAMMYドロップ額*推移

(百万ウォン)



(億ウォン)

	2019/3期 1Q	2020/3期 1Q
売上高	652	906
カジノ	556	747
ホテル	95	132
その他	-	26
売上原価	582	887
カジノ	362	445
ホテル	219	273
その他	-	167
売上総利益	69	19
販売費及び一般管理費	60	90
営業利益	8	-71
EBITDA	96	82
純利益	-41	-143

出所：パラダイス社決算資料より作成

セガサミー		
持分法取込額 (億円)	-3	-8



※「パラダイスセガサミー」は当社持分法適用関連会社 ※「パラダイスセガサミー」の数値は3ヶ月遅れで計上



<https://www.segasammy.co.jp/>

ネバダ州ゲーミング法令及び規制に関わる、投資家・株主への注意事項

当社は、株式公開会社としてネバダ州ゲーミング・コミッションに登録されており、当社の子会社として米国ネバダ州で事業を行う、セガサミークリエイション株式会社及びその完全子会社であるSega Sammy Creation, USA, Inc.の2社の株式を直接的又は間接的に保有することについて適格であると認定されております。両子会社は、ネバダ州においてゲーミング機器を製造・販売するライセンスを受けております。ネバダ州法の規制により、当社の株主もネバダ州ゲーミング当局が定める規則の適用対象となります。当該規制の内容については、<https://www.segasammy.co.jp/japanese/ir/stock/regulation/>をご覧ください。

グループの製品・サービスについては、下記Webサイトをご覧ください
<https://www.segasammy.co.jp/japanese/pr/corp/group/list.html>
(セガサミーグループ会社一覧)

- **本資料に記載されている会社名及び製品名等は、該当する各社の商標または登録商標です。**